

連携のつどい“よらいん” 開催一覧

回	日にち	演題・演者	参加人数
1	平成25年10月3日(木)	『地域連携のための登米市民病院の取り組みについて』 登米市立登米市民病院 看護師長 富士原啓子氏	129名 (院内62名・院外67名)
2	平成25年12月10日(火)	『その人が望む最期を迎える場所の提供にどこまで応えられるか』 「終末期の医療について」栗原中央病院 副院長 中鉢 誠司 先生	96名 (院内33名・院外63名)
3	平成26年2月6日(木)	『あなたは介護保険をどこまで理解していますか』 栗原市市民生活部介護福祉課 主査 菅原寿明氏	105名 (院内47名・院外58名)
4	平成26年 4月17日(木)	『西に東に！訪問看護師は今日も大活躍！』 公益社団法人 宮城県看護協会栗原訪問看護ステーション 所長 千葉真弓 氏	83名 (院内22名・院外61名)
5	平成26年 6月19日(木)	『あなたは知っていますか？ロコモ！ドコモではありません』 栗原中央病院 副院長 石田健司先生	97名 (院内44名・院外53名)
6	平成26年 8月21日(木)	『皮膚科医師と認定看護師が伝える最新の褥瘡情報』 栗原中央病院 皮膚科部長 武内出穂先生 栗原中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 浅田祥子	153名 (院内43名・院外110名)
7	平成26年10月16日(木)	『食べることは生きること-摂食介助の基礎-』 栗原中央病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 千葉 直史	128名 (院内31名・院外97名)
8	平成26年12月18日(木)	『感染予防の基礎の基礎-あなたも今日からマスク美人-』 栗原中央病院 地域医療連携室長 千葉由美子	55名 (院内23名・院外32名)
9	平成27年 2月19日 (木)	『安心、安全、安楽なポジショニングの基本－寝返り・起き上り・座位－』 栗原中央病院 リハビリテーション科 理学療法士長 荒井 豊	110名 (院内29名・院外81名)
10	平成27年 4月16日(木)	『春だよ！全員集合～新生☆栗原中央病院と連携の輪を広げよう』 栗原中央病院 地域医療連携室長 高橋 燈子	87名 (院内23名・院外64名)

連携のつどい“よらいん” 開催一覧

回	日にち	演題・演者	参加人数
11	平成27年 6月18日(木)	『病院食ってどんなもの？～安心で美味しく楽しく食べるために～』 栗原中央病院 栄養管理室長 伊藤 義博	94名 (院内18名・院外76名)
12	平成27年 8月6日(木)	『生きる勇気 緩和ケア～自分らしく生きる、取り組む気持ちを支えます～』 栗原中央病院 緩和ケア認定看護師 菅原恵里子	90名 (院内18名・院外72名)
13	平成27年10月1日(木)	『高次脳機能障害を理解するために』 栗原中央病院 リハビリテーション科 主任作業療法士 高次脳機能障害支援コーディネーター 金澤 聡	103名 (院内24名・院外79名)
14	平成28年 2月4日 (木)	『安全な医療・介護環境を考える～転倒・転落の現状と取り組み～』 栗原中央病院 リスクマネージャー 副看護師長 渡辺明美	87名 (院内11名・院外76名)
15	平成28年 4月21日(木)	『春に差をつけよう！連携の輪を広げるチャンスだよ♪』 栗原中央病院 地域医療連携室長 高橋燈子 地域医療連携室 社会福祉士 曾根朋子・佐藤祐介	87名 (院内29名・院外58名)
16	平成28年 7月7日(木)	『ゲートキーパー養成研修～元気のない気になる人への対応～』 「栗原市の自殺の現状と課題、取り組みについて」 栗原市市民生活部 健康推進課 保健指導係 加藤友揮枝・浅利菜津美 「ゲートキーパーとは」 北部保健福祉事務所栗原地域事務所 母子障害班 小川美由紀	108名 (院内16名・院外92名)
17	平成28年10月6日(木)	『知っておこう がんの治療と早期からの緩和ケア』 栗原中央病院 緩和ケア認定看護師 菅原恵里子	95名 (院内13名・院外82名)
18	平成29年2月2日(木)	『施設（病院）から在宅への連携について考える～訪問看護の実際から～』 事例提供：栗原地域における訪問看護の実際 公益社団法人宮城県看護協会 栗原訪問看護ステーション 所長 千葉真弓 氏 栗原市立若柳病院 居宅介護支援事業所 訪問看護師 藤原洋子 氏	161名 (院内37名・院外124名)

連携のつどい“よらいん” 開催一覧

回	日にち	演題・演者	参加人数
19	平成29年 4月27日(木)	『よらいんの春がやってきたよ♪新たな気持ちでスタートだ！』 栗原中央病院 地域医療連携室長 高橋燈子 地域医療連携室 退院調整看護師 尾形直美	95名 (院内20名・院外75名)
20	平成29年 7月6日(木)	『薬・薬 連携～在宅医療への可能性を拡げよう～』 栗原中央病院 薬剤科 副薬剤科長 高橋 裕保 仙台調剤栗原店 薬局長 大石 佳慶 氏 在宅医療専門薬局 ななほし薬局 代表取締役 大江 裕一 氏	133名 (院内29名・院外104名)
21	平成29年10月 5日(木)	『冬に流行する病気について知り、感染を予防しよう』 栗原中央病院 感染管理認定看護師 上野賀子	88名 (院内 29名・院外 59名)
22	平成30年 2月 1日(木)	『地域包括ケアシステム構築に向けて～市立3病院4診療所の地域における役割と現状～』 「地域包括ケアシステムの構築に向けた栗原市の取り組み」 栗原市市民生活部 保健師 佐々木久美子 氏 栗原市立3病院4診療所・訪問看護ステーションの発表	140名 (院内 56名・院外 84名)
23	平成30年 4月26日(木)	『よらいんへ行こう！新しい出会いが待っている♪』 「平成29年度地域医療連携室 こんなことやりました」 栗原中央病院 地域医療連携室長 鈴木洋子	81名 (院内29名・院外52名)
24	平成30年 7月5日(木)	『正しく学ぼう 結核の感染管理について』 栗原中央病院 感染管理室長 内科部長 宇佐美 修 先生	78名 (院内16名・院外62名)
25	平成30年10月 4日(木)	『皮膚にやさしい援助方法～おむつ交換や背抜きについて～』 栗原中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 浅田 祥子	96名 (院内24名・院外72名)
26	平成31年 2月 7日(木)	『感染拡大させないぞ！今こそ学ぼうノロ対策』 「わかる≠できる ノロウイルス対策」 栗原中央病院 感染管理認定看護師 副看護師長 上野 賀子	96名 (院内13名・院外83名)

連携のつどい“よらいん” 開催一覧

回	日にち	演題・演者	参加人数
27	令和元年 5月 9日(木)	『高齢者虐待防止教育研修』 社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター 研究部長 吉川 悠貴 先生	130名 (院内29名・院外101名)
28	令和元年 7月 4日(木)	『自分らしく生きる～緩和ケアの役割～』 「がん患者・家族との関わりについて～事例をもとに考えてみよう～」 栗原市立栗原中央病院 がん化学療法看護認定看護師 副看護師長 高橋 寛子	113名 (院内28名・院外85名)
29	令和元年10月 3日(木)	『どんな時もおいしく食べたい！～食事形態の工夫と飲みこみの方法～』 栗原市立栗原中央病院 リハビリテーション科 主任言語聴覚士 千葉 直史	97名 (院内14名・院外83名)
30	令和2年 2月 6日(木)	『ギュッと詰まった事例発表～多様なケースでの連携スタッフの関わり～』 「身元保証人になれませんかと言われて」社会福祉士 曾根朋子 「心不全の再入院を防ごう」社会福祉士 佐藤祐介 「PTGBD留置後の生活を見据えた退院調整」社会福祉士 遠藤志麻 「療養支援を通しエンド・オブ・ライフ・ケアを考える」看護師 尾形 直美	145名 (院内29名・院外116名)
31	令和4年11月8日(火)	『ケアマネさんどうしてました？栗原中央病院こうなりました！ これからどうしますう！？ ～コロナ禍で色々変わった体制を聞いてみよう～』 栗原中央病院の紹介 看護師長より部署紹介、当院ならびに連携室の紹介	25名 (院外13名・院内12名)
32	令和5年6月21日(水)	『よらいん再始動！！コロナ感染症5類に… 施設の生活、どうかわる？』 「コロナ感染症、「5類感染症」移行に伴う現状と対策」 栗原市立栗原中央病院 感染管理認定看護師 上野賀子	14名
33	令和5年10月23日(月)	【糖尿病療養チーム・プレゼンツ♪】 『ついに我らの出番がやってきた☆糖尿病治療をワンチームで！！』 ①「糖尿病について概論・栗原市の現状」内科医長 糖尿病専門医 三田 貴士 先生 ②「糖尿病患者の食事の実際」日本糖尿病療養指導士 管理栄養士 柴山 詩乃 ③「高齢者糖尿病患者の運動療法のすすめ」 リハビリテーション科 主任理学療法士 前川 芳輝 ④「糖尿病治療薬について」薬剤部 薬剤師 野田 貴子 ⑤「これからの糖尿病地域連携 糖尿病連携シートについて」日本糖尿病療養指導士 看護師 加藤 美紀	83名 (院外56名・院内27名)

連携のつどい“よらいん” 開催一覧

回	日にち	演題・演者	参加人数
34	令和6年2月8日(木)	『あなたの思いがカタチになる。一緒につくろう、新生よらいん』 「連携のつどい“よらいん”のあゆみ」 栗原市立栗原中央病院 社会福祉士 佐藤祐介	33名 (院外24名・院内9名)
35	令和6年5月23日(木)	『今年度も栗原中央病院をどうぞよろしくお願いいたします』 「栗原市立栗原中央病院の役割と現状」 栗原市立栗原中央病院 院長 中鉢 誠司 先生	79名 (院外54名・院内25名)